



SSKP  
つくしんぼの  
会報誌  
つくつく通信

No.72

「つくしんぼ」はハンディのある子どもたちの放課後活動のスペースです

編集~「フリースペースつくしんぼ」 東京都町田市小川1511 TEL/FAX 042(796)8468

## つくしんぼの将来は? とたずねられても……

国の規模での福祉施策の大幅な見直しが始まろうとしている今、これまでの先輩の方々によって積み重ねられてきた福祉の常識が根本的に変わる可能性があります。社会福祉法人の施設ですら、数年先が予想出来ない時代です。

そんな先行き不安な時代だからでしょうか、最近ほんとうによく質問されることがあります。「つくしんぼは将来、どうするの?」と……。

これが、わからないんです。将来構想をたずねらても、答えようがないんです。どうすればいいのか全然さっぱりわからないってのが本音なんです。

現在つくしんぼは、東京都福祉保健局から出されている心身障害者(児)通所訓練事業等の中の「地域デイサービス事業」の施設として補助金を受けています。この補助金が継続している限り、つくしんぼは今のつくしんぼとしての活動を継続していくことは可能です。

この事業、全国的にみると、障害児のためのものとしては、金額的にとても優遇されたものと言えます。

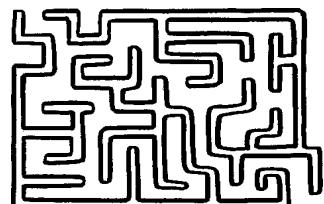
しかし、あくまで東京都単独事業。国規模での福祉制度がまったく変わってしまった場合、同じように補助金が受けられるかどうかわかりません。

厚労省では2005年度から「タイムケア事業」というものを始めるそうです。(予算額は約8億円) 事業主体となる市町村が民間事業者などに委託、学校の空き教室などを使い障害のある中高校生を1回1000円程度の利用者負担で放課後に預かり、親の就労を支援し、休日にも実施することで、家族が休息出来るようとする事業とのこと。要するに、学童保育に通っている障害児ケアの中高生バージョンと言えそうです。

つくしんぼの場合は、一般学童保育のような親のための就労保障の場ではなく、あくまで障害児自身の放課後保障の場として活動を続けてきました。なので、障害児を預かるという点では一緒でも、タイムケア事業はつくしんぼの活動内容とかなり異なった一面があります。

全国的にみれば、これは障害児のための一歩前進した事業と言えます。

でも、ふと不安になってしまうんです。東京都が障害児のための地域デイグループ事業を取りやめてタイムケア事業に移行する、と言い出したら……。



## クリスマス会ご報告

1月が通信を出さないタイミングのため、ご報告がすっかり遅れてしまっていますが……。m(\_ \_)m

つくしんぼでも12月22日にクリスマス会を催しました。

室内の飾りは、ツリーの他に、造



形の時間につくったクリスマスカード&カラフルくつ下が雰囲気を盛り上げ……。

みんなの歌あり、子どものキーボード演奏あり、食パンを利用したケーキづくりあり。

サンタクロースはもちろん、仮面ライダーブレイドもさっそうと登場してサイン会まで開かれてしました、とにかくなんでもありのごった煮パーティでした。(^o^)

毎年プレゼントをくださる『セントラル警備保障』様からは、今年はオーブン&電子レンジを頂きました。(下の写真) これまで、30年前に製造された「チン!!」となるタイプのレンジをずっと

使っていたのですが、夏あたりから全然温まらなくなってしまい、あねだりしてしまった次第です。 (^\_^;)

また今年は『社団法人あゆみの箱』様からデジタルカメラを頂くことができました。(下の写真) 数年前にも頂いたのですが、こわれてしまっており、やっと子どもカメラマンの復活です。 (^\_^;)

素敵なプレゼントをくださったセントラル警備保障様、あゆみの箱様、本当に



ありがとうございました。m(\_ \_)m

クリスマス会のあとも忘年会あり、焼きイモ会あり、お正月をはさんでもちつき大会ありと、子どもが楽しんでいるんだか親が楽しんでいるんだかわからないイベントが続きました。

まあ、誰が楽しんでもいいか、というのがつくしんぼだったりしています。 (^o^)

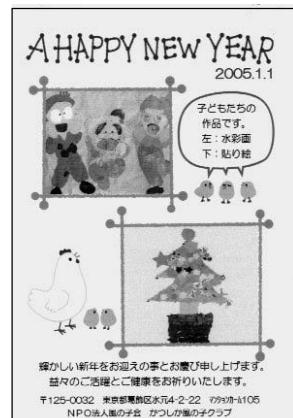
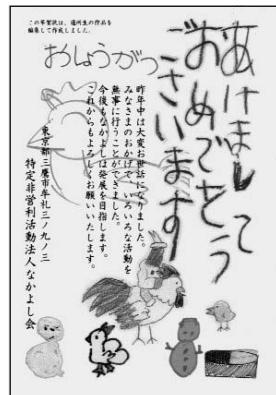
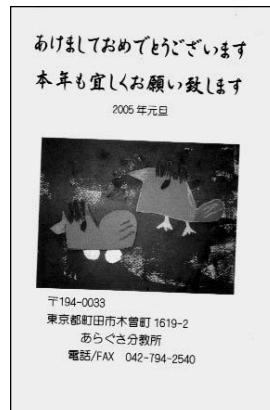


## 年賀状、ありがとうございました

今年のお正月もいろいろな施設やボランティアの方等からつくしんぼ宛に年賀状を頂きました。

つくしんぼからは……スミマセン、1枚50円ものお金がかかるので年賀状は出しておりません。

そのかわり、というわけでもありませんが、頂いた年賀状に子どもたちが描いた作品(?)のある年賀状を紹介させて頂きます。



……というわけで、本年もよろしくお願ひいたします。m(\_ \_)m

## ファンヒーター、ありがとうございました

前号のこの通信の紙上にて「余っているファンヒーターがあったら譲ってください」とう記事を載せたところ、大勢の方から連絡を頂きました。

つくしんぼとしては灯油のファンヒーターが欲しかったのですが、通信上に単に“ファンヒーター”と書いてしまったため、電気のファンヒーターやガス用ファンヒーターがある方からもわざわざ連絡を頂いてしまい、申し訳ありませんでした。

電気やガスの方が安全なのですが、つくしんぼには都市ガスがきてませんし、電気は30Aなので、呆氣なくプレーカーが落ちてしまう次第でして……。( ; )

ファンヒーターの他にも電子カーペットや普通のストーブ等も頂きました。本当にありがとうございます。

床暖房完備の法人施設が羨ましかったりもしますが、まあ、つくしんぼはつくしんぼ。石油ファンヒーターと電子カーペットで冬を乗り切っていきます。

あ、一酸化炭素中毒の心配はいりません。だいじょうぶです。つくしんぼの建物はすきま風だらけですので……。( ^o^ ) /



## つくつく通信の裏表紙



### とびたつ会 主催 映画自主上映会 「自転車でいこう」



3月11日(金)  
町田市民フォーラム  
3階ホールにて

【上映時間】

午前10時～  
午後2時～  
午後7時～

【協力券】

前売～1000円  
当日～1200円

つくしんぼの企画では  
ないのですが……。

「とびたつ会」という町田市内のハンディをもつ当事者のグループで『自転車でいこう』という映画の自主上映会を開催することになりました。

この映画は、大阪の街を自転車で走り回る20歳の自閉症の青年を、これまた自転車のカメラで追いかけたドキュメンタリーです。

彼は作業所からの帰り道、いつも障害児学童に立ち寄ります。そこの環境はまるで **つくしんぼ** のような雰囲気です。( ^o^ )

協力券はつくしんぼにあります。(042-796-8468)  
ぜひご連絡頂き、お求めください。

へさざえる会 ご入会・ご更新ありがとうございました  
△ボランティア・ご寄付ありがとうございました

西村様、阿部様、伊藤歯科様、山本様、川岸様、奥平様、周東様、  
小田島様、氏原様、川本様、今井様、大工原様、西本様、佐藤様、  
鈴木様、岡本様、吉野様、阿南様、高橋様、山田様、土屋様、  
渡辺様、井上様、吉野様、阿南様、高橋様、山田様、土屋様、  
植松様、吉野様、阿南様、高橋様、山田様、土屋様、木賀様、  
(11月～12月)新美様、高崎様

### つくしんぼをささえる会 ご入会・ご更新のお願い

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子どもたちの放課後活動の場として活動しています。96年5月に開所し、現在は補助金を受けていますが、運営面で苦しいのが現状です。

よろしかったら「ささえる会」の会員になって頂けませんでしょうか。年会費2000円(一口)をお願いしております。

会員の皆様には、この会報誌「つくつく通信」を送付させて頂きます。よろしくお願いできましたら幸いです。

郵便振替口座番号  
00120-7-168283  
加入者口座名称  
フリースペースつくしんぼ

